

〈参考資料〉 都市機能 配置図

①サウスリビングゾーン
～居住者や駅利用者への利便性を向上～

- ・共同住宅
- ・生活支援施設(共同住宅低層部)
(例)ドラッグストア・カフェ等



②ウェルカムゾーン
～大型駐車場を併設した日常機能～

- ・物販店舗、飲食店舗、スーパーなど
- ・ライフスタイルセンター
(例)物販施設・飲食、フィットネスジム等

③ウェルネスゾーン
～地域包括ケアの拠点施設～

- ・総合病院
- ・産婦人科クリニック

④ノースリビングゾーン
～商業施設、医療施設に隣接した暮らしやすさの向上～

- ・共同住宅
- ・生活支援施設(共同住宅低層部)
(例)飲食・カフェ等

⑤ノースゲートゾーン
～都心にアクセスしやすい新たな駅前ビジネス街区～

- ・オフィス
- ・商業施設
(例)ドラッグストア・カフェ等
- ・賃貸住宅

⑥将来活用ゾーン
～イノベーション機能及びエリア内託送機能の導入～

- ・今後、業務・研究機能拡大や物流機能などを検討

⑦ナレッジゾーン
～交流やコミュニティが生まれる多様な教育環境～

- ・学校(インターナショナルスクール、外語専門学校)
- ・社員寮、学生寮
- ・多世代交流施設/福祉拠点
(幼児・児童向け教室、高齢者向け住宅など)



⑧イノベーションコア
～新たな観光と産業を生む～

- ・BOX FUKUOKA (オフィス、book&café)
- ・サステナブルフードパーク

- ～福岡における研究機能の強化～
- ・ライフサイエンスパーク(オフィス、ラボオフィス)
- ～地域防災拠点を担う防災支援機能の形成～
- ・箱崎中央公園、箱崎中学校と連携、一時滞在機能・災害備蓄・緊急車両の受け入れ



※ 多様な都市機能の導入を図るため、緩和型地区計画の活用を想定

〈参考資料〉 都市空間 配置図

○整備方針

グランドデザインにおける都市空間整備の考え方

歩行者ネットワークの形成

(歩の軸、ゆとりある歩行者空間の確保)

オープンスペースの確保

(街角広場、にぎわい空間、公園の整備)

みどり空間の確保

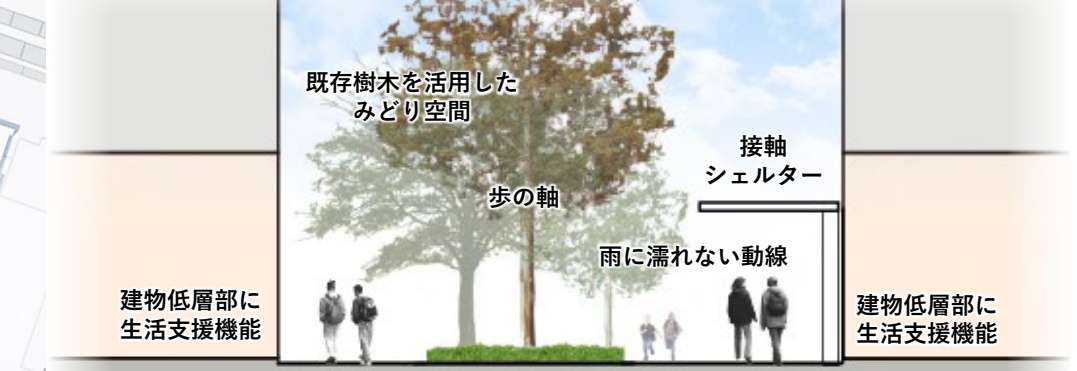
(みどり豊かな空間づくり)

歴史の継承・街並み景観

(九大時代の街並み、面影の継承)



歩の軸 (断面①) 空間イメージ



凡例	
事業企画提案区域 (元寇防塁等を除く)	
歩の軸	
壁面後退	
街角広場	
にぎわい空間	
公園	
道路(車道/歩道)	

A 歩行者ネットワークの形成



B オープンスペースの確保



C みどり空間の確保



D 歴史の継承・街並み景観



※ 広場や歩行者動線などを地区計画に定め、将来にわたって確保していくことを想定
 ※ 周辺の土地利用計画やまちづくりの取組みとあわせ、箱崎中央公園の位置変更を想定

「イノベーションコア」を舞台にまち全体の機能や空間が連携することで、多種多様な人々の活動を掛け合わせ、人々の人生の質を高めるまちづくりを実現します。

イノベーションをもっと身近な存在に

- ・ ライフスタイルセンターにおいて、BOX FUKUOKAやライフサイエンスパークで生まれたアイデアに関する製品の体験・販売を行うことで、新たなアイデアの実践、開発への反映などが可能となります。それと同時に、来街者や居住者が技術や製品開発に触れる機会を提供し、未来を担う人材の育成を行います。

福岡の食文化とフードテックの新たな連携

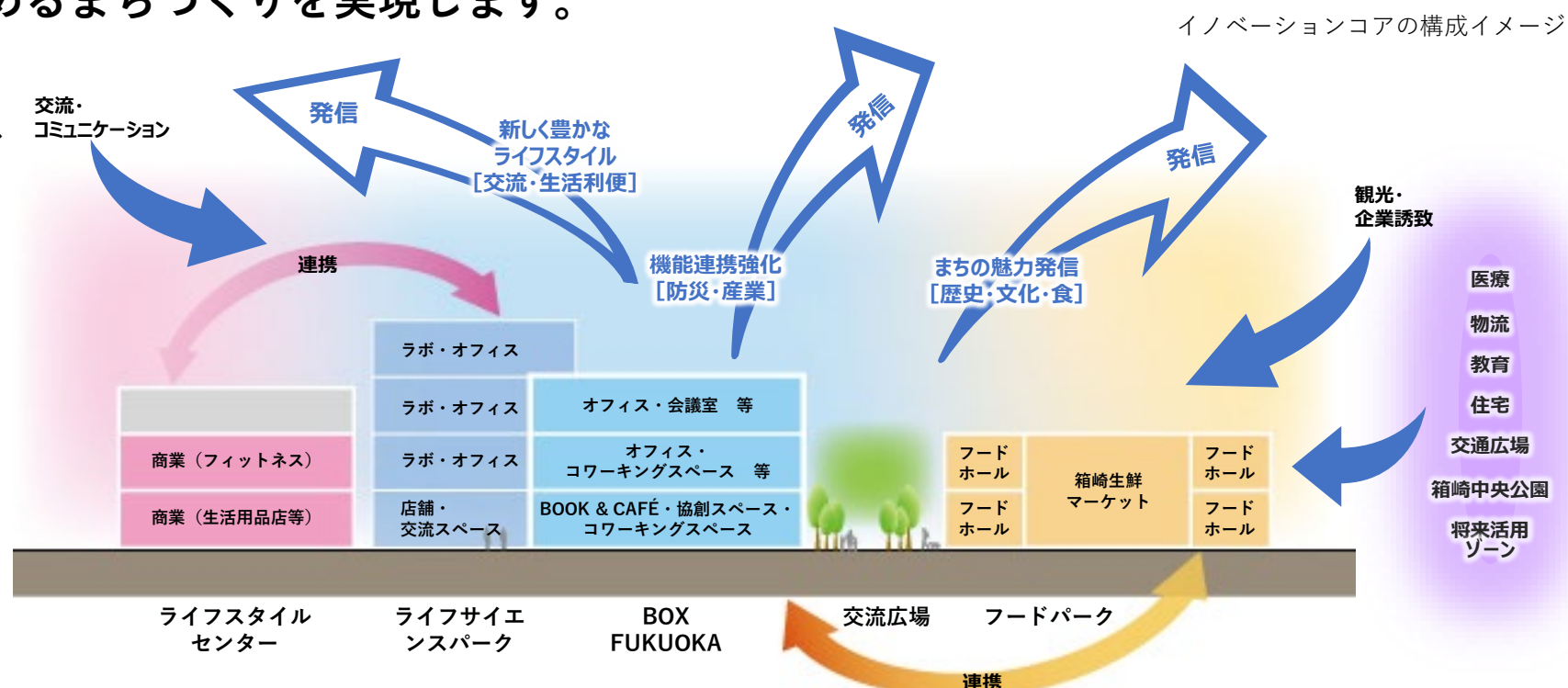
- ・ ライフサイエンスパークとフードパークが連携することで、地元産品やサステナブルな食材を活用した食品の開発や販売が可能となります。

交流広場を介した様々な出会いと交流

- ・ 交流広場はフードパーク、BOX FUKUOKAをはじめとした周辺施設の利用者が利用する賑わいと憩いの空間となることで思わぬ出会いやひらめき、情報交換の場として機能します。

イノベーションを支える新たなライフスタイルの創出

- ・ フードパークでの食事やライフスタイルセンターでのフィットネスの利用などワーカーの労働環境の向上を助け、生産性向上に寄与します。また、登録した健康データの活用によりパーソナライズされたサービスや生活習慣の提案も行います。



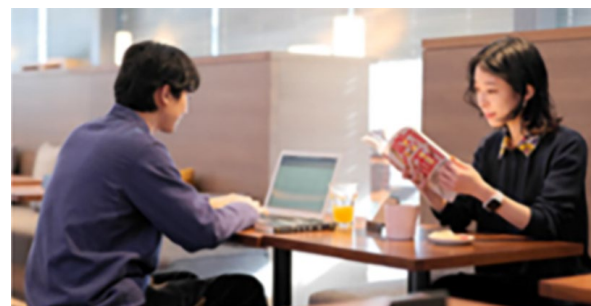
BOX FUKUOKA (業務・研究機能)

新規事業開発に不可欠なクリエイティブなワークプレイス、情報収集・発信、実証実験の場を備えたオフィス

カフェ・ラウンジ



コワーキングスペース



フードパーク (交流・にぎわい機能)

福岡の食文化の発信拠点ファーマーズ&フィッシャーマンズマーケットとフードホール、イベントスペースを備える
名店が集うフードホール



生鮮マーケット



ライフスタイルセンター (生活支援機能)

地域住民の日常生活とイノベーション施設利用者の活動を支援、防災など箱崎のまちづくりに求められる機能も備える
先端機材を扱う工房



災害時にエリアの安全を支える防災機能



ライフサイエンスパーク (業務・研究機能)

健康・医療関連企業等を誘致し、ライフサイエンス分野における国際競争力の向上に寄与するラボ・オフィスを備える



交流広場

地域住民や来街者の良い憩いの場であるとともに様々な活動の拠点となることで新たな出会いにあふれた広場空間

